

## ぶらりウォーク



堺の街並みと古墳群をめぐる

約 12 km

## コース

START

なかもず駅

御廟表塚古墳

万代山古墳

いたすけ古墳

大仙公園(休憩適地)

仁徳天皇陵古墳

孫太夫古墳

竜佐山古墳

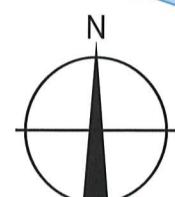
狐山古墳

銅亀山古墳

堺市役所展望ロビー

GOAL

GOAL



## 【コース説明】

今回世界文化遺産の百舌鳥古墳群をめぐるコースだ。

なかもず駅6号出口を出て西へ進み突き当りを左折し、2つめの信号を右折、梅北交差点を左折し、しばらく歩くと百舌鳥八幡宮の鳥居があるので、ここをくぐって次の横断歩道がある交差点を左折すると御廟山古墳だ。古墳の南西角から細い道に入り、突き当りを左折してすぐに右へ入りUターンするように歩く。細い道から広い道へ変わる交差点で右折すると公園が見える。いたすけ古墳だ。古墳を過ぎて突き当りがJR阪和線なので、右折しその踏切を渡ると正面が大仙公園だ。

大仙公園には、小さな古墳が多くあるので、確認しながら歩くと良い。公園内には堺市博物館もあり、古墳の紹介なども行っているので、時間があれば立ち寄ってみるのも良い。

公園の北側に仁徳天皇陵古墳があるので、その大きさを感じながら西へ歩く。御陵通交差点から進路を北へ向ける。

1kmほど歩くと堺市役所だ。21階には展望ロビーがあり、ボランティアの方が古墳の説明をしてくれる所以、ぜひ上ってほしい。

堺市役所から西へ歩き、阪堺電車が通る大道筋を南へ行き、フェニックス通りからまた西へ歩く。

フェニックス通りに入るとすぐガラス張りの建物がある。さかい利晶の杜だ。堺出身の千利休と与謝野晶子の生涯を展示した施設だ。施設東向かいには、千利休屋敷跡がある。

フェニックス通りを西へ歩いて行き、南海線、国道26号線を越えると大浜公園だ。堺市営公園としては一番古い公園で、昔は、海水浴場や料理旅館、水族館などがあり、一大レジャー公園だったが、埋め立てなどで遊泳場が無くなり、今は、スポーツ公園となっている。公園を抜けると木造の燈台が見える。旧堺燈台だ。1877年(明治10年)に建てられた木造洋式燈台で国の指定史跡になっている。

ここから国道26号線、大阪臨海線を北へ進みゴールの住之江公園までは3kmほどだ。

- ご注意**
- このマップを使用して歩かれる場合は自己責任でお楽しみください。
  - 交通ルールを守りましょう。
  - 神社仏閣などは、信仰の場所です。ルールを守ってご参拝ください。
  - コースは工事等で通行できない場合があります。ご注意ください。
  - 歩行喫煙やたばこのポイ捨てはやめましょう。
  - ごみ・空き缶等は各自で持ち帰りましょう。
  - お互いに迷惑になる行為は慎みましょう。

建物や道路などは、開催時と異なる場合があります。